

令和2年度東京都  
スポーツ推進モデル企業

## 株式会社立飛ホールディングス



### 「アリーナ立川立飛」、「ドーム立川立飛」、「タチヒビーチ」等を 中心とした地域スポーツの振興

2017年10月、地域住民の健康増進やスポーツ観戦機会を創出することを目的に観客3,275名を取容可能な「アリーナ立川立飛」を建設。Bリーグ アルバルク東京のホームゲーム開催及びFリーグ 立川・府中アスレティックFCのホームアリーナとしての活用、Tリーグの試合開催等の他、地域の方々を対象としたバスケットボール教室等が行われ、立川における新たなスポーツ拠点として様々な用途で使用されている。

当初、バーベキュー設備のある写真撮影スポットとして、2017年7月にオープンした「タチヒビーチ」では、ビーチスポーツの聖地にしたいとの声があり、ビーチスポーツ専用コートエリアを増設。ビーチバレーボール公式戦を含む各種ビーチスポーツの試合会場として使用されているほか、当社が協賛・支援している東京ヴェルディビーチサッカーチームの練習会場としても使用されている。

「ドーム立川立飛」は、2018年9月に開催された「東レPOPテニス大会」誘致を目的に、「アリーナ立川立飛」横に建設。同大会終了後も、3×3バスケの公式戦やフェンシング教室の会場等、幅広い用途で使用されている。

当社では、上記施設を拠点とするスポーツチームを中心に協賛・支援を実施し、地域スポーツの振興を目指している。



[当社所有地に所在する他のスポーツ関連施設]  
・MIFA Football Park 立川 (フットサルコート)  
・TACHIKAWA STAGE GARDEN (多機能ホール)  
・金田スイミングクラブ立川立飛 (本年2月運用開始)

### 企業データ

所在地 立川市

業種 不動産業

総従業員数 約400名

#### withコロナの取組

#### スポーツチーム支援の一環として、社員採用

当社が協賛・支援している「府中アスレティックFCレディース」の櫻庭里沙選手を、昨年4月、当社グループ社員として採用。当社では引き続き、アスリートが選手活動と仕事を両立できるような支援体制作りに取り組んでいく。



#### 『タチヒビーチCUP』(リモートマッチ)への協賛・支援

当社が2018年より継続して協賛・支援しているビーチサッカー大会「タチヒビーチCUP」について、昨年9月19日・20日「タチヒビーチ」にて開催。



コロナ禍ということもあり、入場者を制限する運営としたが、例年1,000名程の方が来場される大会であることに鑑み、ファンの観戦需要に応えるため、初の試みとして、リモートマッチ (オンライン配信) が実施された。

『MY CUJOO』にて、全6試合が無料配信され、2日間で約1,500名の方が視聴。コロナ禍における、スポーツの観戦機会創出につながった。

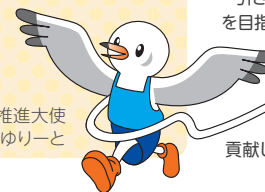
#### 部活動の推進

従業員の健康増進を目的に、部活動の推進を行っている。60年以上の歴史を有し、「2020年 第16回立川市軟式野球連盟 特Aリーグ」にて、優勝をおさめた野球部のほか、「アリーナ立川立飛」開業後に立ち上げたバスケ部等、老若男女問わず、世代を超えて活動を行っている。

コロナ禍において、各部活共に一時活動を休止していたが、昨年7月頃より、対策を講じながら徐々に活動を再開。フットボール部では、三密を避けることができる屋外での活動を実施する等、工夫をしながら、活動を継続している。



東京都スポーツ推進大使  
ゆりーと



#### STAFF'S VOICE

当社は、立川市に約98万㎡の土地を所有するデベロッパーとして、その社会的責任を自覚し、地域住民の健康増進に資する取組として、順次、スポーツ関連施設を開発するとともに、施設を拠点とするスポーツチーム等への協賛・支援を行ってきております。

今後につきましても、当社所有地に「金田スイミングクラブ立川立飛」が運用開始されるほか、昨年スポーツディレクターとして当社に招聘した、元NHKスポーツアナウンサー兼解説委員の刈屋富士雄のネットワーク等を活用し、様々な活動に取り組んでいく計画です。

引き続き、地域スポーツのハード面・ソフト面での貢献を目指し、スポーツチームへの協賛・支援及び地域の方々に楽しんでいただけるようなスポーツイベントの開催・誘致、並びに地域のスポーツイベント (立川シティハーフマラソン等) への協賛・ボランティアとしての協力等を通じて、地域スポーツ振興に貢献してまいります。